

講義名称	経営情報論	担当教員名	大塚 敬義
科目群	ビジネス		
科目区分等	経営	単 位	2
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	

授業のキーワード	社会情報学, 技術環境, 情報現象
授業の概要	社会情報学は「社会における情報現象の総体を対象に, その特質を理論的に, かつ実証的に明らかにする」学問です。授業回数が限られており, この学問が関わる広範囲の領域を「深く狭く」でなく「浅く広く」学びます。
期待される学習成果 (目標)	1. 社会情報学が関わる広範囲の領域について, 横断的に知識が身につきます。 2. 情報化社会におけるコミュニケーションの意味について知識が身につきます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	ガイダンス	授業の進め方について
2	社会情報学を構成する分野(1)	社会情報学の成立
3	社会情報学を構成する分野(2)	ネオ・サイバネティクスと生命圏
4	社会情報学を構成する分野(3)	情報過程の歴史的階層性
5	社会情報学を構成する分野(4)	コンピュータのつくる言語映像圏
6	社会情報学を構成する分野(5)	コミュニケーション空間
7	社会情報学を構成する分野(6)	社会的意思決定と情報
8	社会情報学を構成する分野(7)	社会システムへの応用(1)
9	社会情報学を構成する分野(8)	社会システムへの応用(2)
10	社会情報学を構成する分野(9)	デジタル化される文化
11	社会情報学を構成する分野(10)	法・政策と情報
12	社会情報学を構成する分野(11)	近未来の社会と情報技術
13	社会情報学を構成する分野(12)	情報科学や社会学の研究者(1)
14	社会情報学を構成する分野(13)	情報科学や社会学の研究者(2)
15	総括	当講義のまとめ

定期試験	
評価方法	(1)受講態度, 貢献度: 55% (2)提出物の完成度, 定期試験: 45%。
使用する教科書 (必ず購入してください)	西垣 通・伊藤 守 編著: 『よくわかる社会情報学』, ミネルヴァ書房 (2015) .
参考文献	